

# 房総の文化財

VOL.62



## [遺跡紹介]

- ◆ 芝山町 殿部田古墳群15・19号墳
- ◆ 横芝光町 木戸台遺跡(6)・(7)地点
- ◆ 木戸台遺跡(6)地点の遺跡見学会について

## [出土遺物公開事業]

- ◆ 令和4年度の報告「柏北部東地区の遺跡展―地中からの目覚め―」
- ◆ 令和5年度の予告「流山新市街地地区の遺跡展」

横芝光町木戸台遺跡出土土器

発行 | 公益財団法人 千葉県教育振興財団

発行日 | 令和5年3月13日

編集 | 〒284-0003 千葉県四街道市鹿渡809-2 TEL. 043-422-8811(代) FAX. 043-424-8850  
URL [http://www.echiba.org/bunkazai\\_top.html](http://www.echiba.org/bunkazai_top.html)



ISSN 0919-0848  
Bōsō no bunkazai

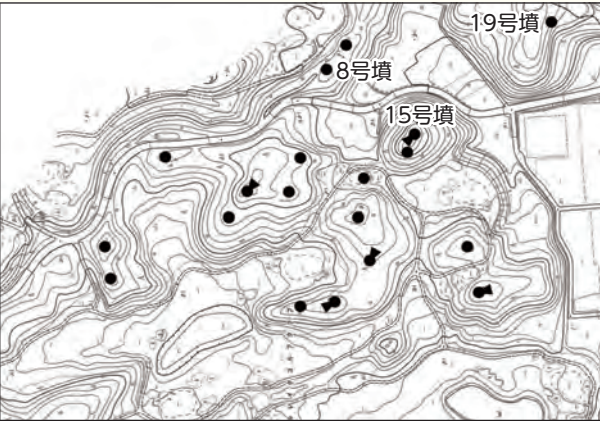
# 遺跡紹介

## 栗山川を望む古墳群 -芝山町殿部田古墳群15・19号墳-

殿部田古墳群は、栗山川を東に望む台地上に位置しており、現在のところ前方後円墳5基、円墳21基、方墳1基の総数27基が確認されています。圏央道建設に伴って3基の古墳が調査されていますが、ここでは古墳群東側に所在する15号墳と19号墳を紹介します。

15号墳は、墳丘長35mほどの前方後円墳で、後円部に比して前方部が小さい形をしています。前方後円墳の形に地山を整形し、その上に盛土をして墳丘を築造しています。後円部墳頂部は江戸時代に大きく削平され、埋葬施設は確認されませんでした。刀子片や玉類がわずかに出土しました。周溝はほとんどなく、北側の墳丘外側に3基の土坑が設けられていました。

19号墳は直径約14mの小さな円墳で、周溝は尾根状の台地を切断するように南東側と北西側で確認されています。15号墳同様、埋葬施設は確認できませんでしたが、墳頂部表土直下から、直刀・刀子・碧玉製管玉・ガラス玉がまとめて出土しており、墳頂部に木棺直葬と呼ばれる埋葬施設があったと考えられます。



殿部田古墳群分布図



15号墳航空写真



出典：国土地理院GIS地図に加筆



木戸台遺跡(7)地点出土土器



木戸台遺跡(6)地点の竪穴住居跡と掘立柱建物跡



遺構全景写真(手前が(6)地点、奥が(7)地点)



(7)地点竪穴住居跡全景



(7)地点竪穴住居跡内遺物出土状況



19号墳全景(南東から、奥に見えるのが15号墳)



19号墳墳頂部遺物出土状況(直刀と管玉)

## 木戸台遺跡(6)地点の遺跡見学会

令和4年10月29日(土)実施

見学会は、新型コロナウイルス感染症対策のため、事前予約制(全3回)とし、横芝駅及び横芝B&G海洋センターと会場を結ぶ送迎バスを手配して実施しました。3回とも定員に近い予約があり、好天にも恵まれ、合計87名の参加者となりました。

発掘調査現場では、縄文時代中期の貝層を含む土坑、古墳時代後期の竪穴住居跡、そして奈良時代の掘立柱建物跡について、遺物展示会場では、(6)地点に加え、これまでの地点の主な調査成果について遺物とパネルで紹介し、それぞれ担当職員が解説を行いました。



## 【柏北部東地区の遺跡展～地中からの目覚め～】

今回の展示では、平成10年度から平成28年度にかけて調査された柏北部東地区の出土品などから、旧石器時代、縄文時代、古墳時代、中世・近世の4つの時代を通した調査成果を紹介しました。

旧石器時代は、立川ローム層IV下・V層に遺跡数がピークであり、主に北関東から石器・石材が搬入されていたことを遺物及びパネルで紹介しました。縄文時代は、特に前期と中期のムラに着目し、装身具、石器組成から見た森林資源の利用、貝塚の有無による海産資源の利用を対比して示しました。またトピックスとしてアナグマ猟に伴う「トンネル状遺構」も展示しました。古墳時代は、カマドの出現に関連する烏帽子形土製品や炉・カマドに関連する土玉祭祀と石製模造品について紹介しました。中世・近世では、中世の開発領主の墓と隣接する江戸時代のお堂との関連を明らかにするとともに、近世農村集落の遺物を展示しました。各展示施設にてワークショップなどの関連行事を実施し、2月19日(日)には、千葉県立中央博物館にて講演会を行いました。

### 【会期】

- 柏市郷土資料展示室  
令和4年 7月23日(土) ～ 9月18日(日)
- 船橋市飛ノ台史跡公園博物館  
令和4年10月15日(土) ～ 11月27日(日)
- 千葉県立中央博物館  
令和5年 1月21日(土) ～ 2月26日(日)



展示風景



ワークショップ風景



講演会

## 令和5年度出土遺物公開事業の予告

### テーマ 流山新市街地地区の遺跡展

当財団では平成9年から流山新市街地地区で発掘調査を開始し、平成30年度に調査を終了しました。

17か所の遺跡を発掘調査して、今から約28,000年前の旧石器時代後半期を中心とする石器群(ブロック)や古墳時代前期から中期にかけての竪穴住居跡からは土器とともに鏡や石製模造品などがみつかっています。

そこで、これまでの調査成果をより多くの方にご覧いただくため、県内の各博物館を巡回し、出土した資料及び解説パネル等で紹介します。

#### 【開催館と会期】

- 流山市立博物館  
令和5年 7月15日(土) ～ 9月 3日(日)
- 八千代市立郷土博物館  
令和5年10月14日(土) ～ 12月 3日(日)
- 木更津市郷土博物館金のすず  
令和6年 1月20日(土) ～ 2月25日(日)

#### 【展示解説会】

- 流山市立博物館  
令和5年 7月29日(土) / 8月 6日(日)
- 八千代市立郷土博物館  
令和5年10月21日(土) / 11月19日(日)
- 木更津市郷土博物館金のすず  
令和6年 2月10日(土) / 2月24日(土)

#### 【講演会】

- 会場 流山市初石公民館
- 期日 令和5年9月2日(土)

#### 【講座】

- 流山市立博物館
- 木更津市郷土博物館金のすず

上記の2館で会期中、展示内容をより深く学ぶための解説を行います。  
時間は45分程度を予定しています。

※この展示に関わる予約方法や受付人数など詳細は財団ホームページで5月以降お知らせします



竪穴住居跡出土重圈文鏡



古墳時代竪穴住居跡出土土器

#### 【ワークショップ】古墳時代の造形を学ぼう

- ① 石製模造品をオープン粘土で作ろう！
- ② 指編みで組紐を作ろう！

- 流山市立博物館 …… 令和5年 8月19日(土)
- 八千代市立郷土博物館 …… 令和5年11月11日(土)
- 木更津市郷土博物館金のすず …… 令和6年 1月27日(土)